

# はーと・シップ

「はーと・シップ」はハートフルシティとパートナー・シップを合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。



## 【特集】

働く?! 働かない?!  
あなたはどっち?!



# 働く?! 働かない?! あなたはどっち?!

今年度の男女共同参画センターのテーマは『男女共同参画の視点から働き方について考える』です。女性の個性と能力が十分に発揮されることを目的に、平成28年4月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が施行されたことを受け、特に子育て中の女性が働くことについてどのような意識をもっているのか、まちかどでシールアンケートを行ってみました。

## 現在、働いている



### 「働き続けたいと思っている」

- ・家に一人でも仕方ない。子どもは保育園。結婚前から同じ職場で働いている。(20代)
- ・現在育休中。収入が必要なので退職の選択なし。夫には、早く育休を終えて欲しいと言われている。(20代)
- ・家計とキャリアのため。夫も協力的。(30代)
- ・仕事が楽しいから。キャリアを途切れさせたくない。夫の協力は不可欠だと思う。(30代)
- ・経済的に。今産休中で同じ所に復帰予定。夫は家事に協力的。(40代)
- ・体力的に続く限り働きたい。年齢を重ねても魅力的な人でいたい。(40代)
- ・社会の一員として、家族以外にも認められたい。(40代)
- ・子どもたちに、自分の一生懸命生きる姿を見せるため。(40代)
- ・出産を機に退職したが、資格があったので同業職に就いた。元気な限り、定年に関係なく働き続けたい。(40代)
- ・一人になる時間を持ったり、子どもだけでなく大人とも会話したいという自分のために働き続けたい。働いていることで、自分を精神的にも身体的にも健康に保てる気がする。(40代)



### 「働き続けたいとは思わない」

- ・現在育休中。今の仕事はストレスが溜まるので、できればこのまま家にいたい。(20代)
- ・経済的に大丈夫であれば、続けたいわけではない。(40代)

### 「どちらでもない」

- ・生活のために働いているが、楽ができるなら働きたくない。(30代)
- ・育休明けで時短勤務中。子育てとの両立が体力的につらいため、悩んでいる。(40代)

## 女性が働くことについてどう思いますか?

世代	働いている	働いている	働いている	働いている
世代	働いていない	働いていない	働いていない	働いていない
20代	働きたい	働きたいとは思わない	どちらでもない	
30代	働きたい	働きたいとは思わない	どちらでもない	
40代	働きたい	働きたいとは思わない	どちらでもない	

対象者：おおむね中学生までの子どもを育てている女性 102名  
 期間：2017年6月3日～7月5日  
 実施場所：小野市うらおい交流館エクラ・イオン小野店ほか

## 現在、働いていない

### 「今後働きたい」

- ・3歳までは家にいたい。働いて家計の足しにしたい。夫は働くことに賛成。(20代)
- ・経済的な事もあるが、(働くことは)自分のためが大きい。夫は家に居ることを望んでおり、働きたいことを夫に話していない。(30代)
- ・子どもが小学生になったので、今すぐにでも働きはじめたい。(30代)
- ・将来、家でできる仕事がしたい。家族に「働く必要はない」と思われている。お金がかかるようになると、働く必要がでてくるかも。(40代)

### 「今後働きたいとは思わない」

- ・子どもが小さく、一緒にいたいから。(20代)
- ・子どもといたいから。年齢的にも就職が難しい。(40代)



シールアンケートを行った結果、働き続けたい・今後働きたいと思っている女性がたくさんいることが分かりました。

女性が、妻として母親としての役割を果たしながら、時間を上手く使い、楽しんで働いておられる方が多いのが印象的でした。また、いきいきと働いている女性ほど、パートナーや家族の協力が大きいと感じました。

家族のつながりのもと、個性と能力が発揮され、自分らしく輝く女性が増えていくといいですね。



# 「とまどう男たち 生き方編 そして……」

講師：伊藤 公雄 さん（京都産業大学現代社会学部客員教授・京都大学名誉教授・大阪大学名誉教授）

勝木 洋子 さん（神戸親和女子大学発達教育学部教授・附属親和幼稚園園長）

コーディネーター：中村 和子 さん（男女共同参画アドバイザー）

仕事の顔だけで、家族の顔や、地域の顔を失ってきた男性たちの「居場所」はどこにあるのか……。

今年度の講演会は、「とまどう男たち」の生き方をテーマに開催し、当日は男性参加者も多数あり、テーマに対する関心の高さがうかがえました。

伊藤さんからは、男性の長時間労働、社会の変化の中でとまどう男性たちの現状、老後の妻との関係など、男性にとっての男女共同参画という視点からお話いただきました。

勝木さんからは、『定年退職した家庭内管理職夫』、『ワンオペ育児\*』など、最近話題になっている言葉をとりあげ、今なぜ男女共同参画が必要かという事について、分かりやすく説明いただきました。

コーディネーターの中村さんを交えての鼎談は、お二人の講師から家事や孫育てのエピソードを紹介いただきながら進められました。和やかな雰囲気の中にも、本音がちりばめられたお話で、「みんなが気持ちよく生きていくためには、他者に配慮しながら、お互いが支え合う関係を築くことが大切なのは？」としめくられました。

参加者からは、「今後の生き方を見つめ直す良い機会となった。」「夫婦で参加してよかった。家でも生き方について話し合いをしてみたい。」といったご意見をいただきました。

現在の日本が抱える大きな課題について参加者全員で共有し、ともに考える時間となりました。

※ワンオペ育児…家事、育児のすべてを一人で行う行為



## 無料相談窓口案内

○市外の相談窓口もご利用いただけます。

実施機関	種類	電話番号	実施日時	所在地	
小野市男女共同参画推進グループ	女性のための相談	電話相談 <small>随時</small> 0794-63-8250	木曜日 9:30~11:30	小野市中島町72 小野市うるおい交流館エクラ内	
		面接相談 <small>予約制</small>	木曜日 13:00~16:00		
		※託児ご希望の方は、ご相談ください。			
小野市ヒューマンライフグループ	いじめ等相談 (ONODOMARIほっとライン)	電話・面接相談 <small>随時</small> 0794-62-4110	月~金曜日 9:00~17:00	小野市役所内	
小野市 DV 相談室	DV相談	電話・面接相談 <small>随時</small> 0794-63-1116	月~金曜日 9:00~17:00	_____	
北播磨総合医療センター	女性のための医療専門相談	面接相談 <small>予約制</small> 0794-88-8800	木曜日 13:30~16:00	小野市市場町926-250 北播磨総合医療センター内	
		電話相談 078-360-8551	月~土曜日 9:30~12:00 13:00~16:30		
兵庫県立男女共同参画センター	女性のためのなやみ相談	面接相談 <small>予約制</small> 078-360-8554 (予約専用電話)	月~金曜日 11:00~18:40 土曜日 9:20~16:50	神戸市中央区 東川崎町1-1-3 (神戸クリスタルタワー7階)	
		法律相談 (女性弁護士)	面接のみ なやみ相談 (面談) 後に予約		毎月第2水曜日 (原則)
		男性のための相談	電話相談 078-360-8553		原則第1・3火曜日 17:00~19:00
兵庫県「悩みのほっとライン」	悩み相談	電話相談 <small>随時</small> 078-732-7700	毎日 9:00~21:00	_____	
日本司法支援センター (法テラス)	法的トラブルに関する情報提供	電話番号 0570-078374	平日9:00~21:00 土曜日9:00~17:00	_____	

## 編集後記

6月に、小野市男女共同参画センターで、伊藤公雄さんと勝木洋子さんの講演を聞かせていただきました。「男性学」を研究されている伊藤公雄さんによると、男女共同参画の実現には、男性の意識と生活スタイルの変化が必要だが、変化が怖い男性が多く、妻からは、老後と一緒に過ごしたくないと思われる夫も多数存在するというデータも示されていました。そして、大きな要因となっているのは子育て中の夫の姿であることも。子育てに積極的に関わった夫は、老後も妻に必要とされ、一緒に過ごしたいと思われるようです。

今回は一と・シップ編集にあたり、子育て中の女性にアンケートをさせていただきました。その中で、特に若い世代の働いている女性のパートナーは、家事や育児に積極的な方が多く、充実した職業生活を送られている女性が多いように感じました。そんな女性たちは、老後と一緒に過ごしたい人は？と聞かれたら、「夫」と答えられることでしょうか。

本誌に対するみなさまの率直なご意見やご感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター (特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター)  
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ  
TEL: 0794-62-6765 FAX: 0794-62-2400  
URL: <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail: danjo@ksks-arche.jp